



## 略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。43歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。

## 平成30年度 予算要望書を提出

10月20日、林文子市長に公明党横浜市議員団としての予算要望書を提出。これまでに頂いた市民相談や団体要望などを踏まえて、「防災・減災・危機管理」「子育て・青少年」「障害者福祉」など重点要望から各区要望まで394項目に渡ります。

## 平成28年度 決算特別委員会での論戦より

10月20日に閉会した第3回定例会会期中には決算特別委員会が開催され、10月4日のこども青少年局、経済局の局別審査で質問に立ちました。以下、質疑を抜粋してご報告します。

### こども青少年局

#### 若者のひきこもり解消へ体制の強化を

若者ひとり一人の充実した人生、国や地域の将来を担う無限の可能性を秘めた人材という観点からも、最優先で取り組むべき課題の一つだと考えます。今回、ひきこもり等の困難を抱える若者に関する地域理解を促進すべきと指摘。局長より、引き続き若者支援のボランティアの育成に取組むほか、広報よこはまへの特集記事を掲載、市民向け説明会の開催など情報発信を強化し、地域で見守り、支援する環境づくりを進めていくとの答弁がありました。

#### 保育・教育コンシェルジュの体制のさらなる充実へ

公明党の提案を受け、横浜市では全国に先駆けて、保育・教育コンシェルジュを配置。児童と保育園のマッチングなど、待機児童の解消に大きな役割を担っています。児童・保護者に寄り添った対応と、体制のさらなる充実を要望。局長より10月から5名の増員を行い全体で38名の体制に拡充したこと、引き続きの拡充を検討するとの答弁がありました。

## TOTO防災セミナー

10月21日、トイレ・バス・水回り製品のメーカーTOTOより講師を招いて、公明党横浜市議員団の勉強会を開催。

TOTOでは、昨年の熊本地震の際に、避難所での聞き取り調査などを行い、災害時のトイレの課題を研究。①仮設トイレよりも既設トイレの方が使われること、②断水・停電時でも携帯トイレが使用できる洋式便座が有用であること、③指定避難場所でも避難者が殺到するので、洋式化などの備えが必要であること、④日頃の衛生管理面からも洋式の方が有用であり、感染防止に水栓やハンドドライヤーも非接触型が好ましいことなど、多くの大切な知見を、横浜市の今後の災害対策に活かして参ります。



### 経済局

#### 健康経営の普及・促進について

横浜市では28年度から「横浜健康経営認証制度」を創設するなど、市内企業への啓発を行っています。この「健康経営」の取組みが横浜企業のスタンダードとなるよう、さらなる普及促進を要望。渡辺副市長より「横浜市が目指す『370万人の健康づくり』と『豊かな市民生活を支える横浜経済の実現』を同時に推進する」ものであり、取組を広げていくとの答弁がありました。

#### 南部市場跡地活用事業について

賑わい施設開業の際の国道の渋滞対策や、シーサイドラインからの来場者の利便性向上について要望。局長より渋滞対策として、①700台を超える駐車場を整備する、②国道357号線の賑わい施設側の車線を2車線から3車線へ拡幅する、③国道からの新たな出入口の増設、④施設内で駐車場待ちの車両が十分停車できるスペースを確保する。南部市場駅利用者の利便性向上として、現在の駅歩道橋を敷地内まで延長しエレベーターを設置、駅からの来場者が車道を横断することなく敷地内アプローチできるようにするとの方針が示されました。



## 市民防災センターを視察

10月27日午前中、減災対策推進特別委員会にて市民防災センターへ。減災トレーニングルームなどで体験型の訓練を視察した後、隣接するホールで段ボールベッドの組立でも体験。避難所での活用について意見交換。午後からは市会にて、各区の地域防災力向上への独自の取組みなどについて質疑を行いました。



## リレーフォーライフ

10月30日に臨港パークで開催された、ガン患者やそのご家族を応援する、チャリティイベント。「がん撲滅横浜市議員連盟」のメンバーで、フラッグを掲げての行進に参加しました。





# 災害への 備えの充実へ



## 9月22日の大雨

深夜には大雨・洪水警報は解除になりましたが、その翌朝にガケ崩れが発生(六浦南1丁目)。現地は、宅地造成に伴い土砂の流出を防ぐ仮設の堤防が設置されていたところですが、以前より近隣の方より不安の声が寄せられていました。私も「民地とは言え、安全確保のための指導をしっかり行うように」申入れしていた所だけに、非常に残念です。一時かけ下の2世帯に避難勧告が発令。所管の横浜市建築局と連携を取り、早期の復旧と再発防止の措置について、対応を行いました。



## 「台風21号」の爪痕

10月22日午前中、「金沢八景駅近くで落石発生」との一報を受けて、現場へ急行。小規模の落石を確認。午後には、富岡西7丁目でガケ崩れ。夜中には、新たに富岡西3丁目でもガケ崩れが発生、一時11世帯に避難勧告が発令されました。柴2丁目では倒木、野島などの海沿いでは、明け方に高潮による浸水被害も発生しました。金沢区役所では、区長・副区長を中心に多くの職員が消防と協力し、夜を徹しての災害対応、避難所の運営、情報収集に追われました。私もガケ崩れ現場や避難所を巡回し、関係者の皆さまのお話、ご要望などを伺いました。

今回、幸い人的な被害などはありませんでしたが、ガケ地や浸水の対策など、多くの課題が明らかになりました。対策の強化へ、迅速に取り組んで参ります。



▲瀬戸の落石現場



▲富岡西3丁目のガケ崩れ現場



▲富岡西7丁目のガケ崩れ現場



▲避難所となった富岡桜ヶ丘町内会館を訪問



▲野島では浸水被害



▲臨海工場地域でも高潮により泥や草木が道路に散乱



▲台風後のベイサイドマリーナ付近。高波が防波堤を超えて。



▲区役所では夜を徹して職員が対応に

## 短信「区民の皆さまと共に」

### 運動会・

#### イベント日和でした!(10月8日)

快晴、温暖な天気にも恵まれ、金沢区内各所で、地域や保育園などの運動会が行われました。私も富岡、並木、六浦、金沢地域を巡り皆さまにご挨拶。三双では、パン食い競争に参加させて頂きました。地域の絆を深める大切な行事、運営にあたる皆さまに心から感謝です!

午後からは、金沢第一住宅、金沢八景まつり、最後は八景島でのクラフトビールフェスタへ。三連休の真ん中、多くの人で賑わいました。



▲金沢八景駅前にて



▲クラフトビール&グルメフェスタ

### 金沢まつりいきいきフェスタ

(10月21日)

あいにくの雨でしたが、様々なイベントブースが多く家族連れで賑わいました。出展、スタッフの皆さまにご挨拶、しばしの懇談。「雨の中、大変にお疲れ様です!」



### 金沢文化芸術祭(10月30日)

磯子の杉田劇場で開催。第8回目の開催となる今回も60を超える個人・団体が出演。歌謡・舞踊・詩吟・コーラス・太鼓演奏などなど、年々賑やかさを増しています。開催を通じて、市民の皆さまに希望と元気を送って頂いている事への万感の感謝の思いを込めて、顧問としてご挨拶をさせて頂きました



皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX: 045-345-4345

たけのうち猛  
オフィシャルサイト  
takenouchi-takeshi.com



メルマガ登録は  
こちらから!



空メールを  
送信してください

事務所：富岡西3-38-1-101 E-mail: info@takenouchi-takeshi.com